

第5章 インパクトKPIの進捗とインパクト測定・マネジメント



5-1 インパクトKPI① 将来世代の未来を共に創る

テーマ	取り組み	2030年KPI	23.3 累計	24.3 累計	増減	進捗率 (2030年比)	(摘要)
将来 世代の 未来	脱炭素社会 の実現	CO2の削減	△100万t以上	△34万t	△37万t	－	37%
	サステナブルな 消費・暮らし の革新	「サステナブルな 消費・暮らしの革新」 に参画する利用者	100万人以上	－	－	－	－
		「サステナブルな 消費・暮らしの革新」 の選択肢を提供する 企業	1,000社以上	－	－	－	－
	将来世代の 「事業創出」 を応援	将来世代の 事業家への出資	100件以上	38件	40件	+ 2件	40%
							投資先 COTEN My Fit

5-2 インパクトKPI② 一人ひとりの「しあわせ」を共に創る

テーマ		取り組み	2030年KPI	23.3 累計	24.3 累計	増減	進捗率 (2030年比)	(摘要)
一人ひとりの しあわせ	一人ひとりの 「好き」 「個性」 「健康」 を応援	「好き」「個性」 「健康」を応援する カード利用者	300万人以上	65万人	90万人	+25万人	30%	
		「好き」「個性」 「健康」を応援する 企業	200社以上	49社	78社	+29社	39%	
	一人ひとりの 「お金の活かし方」を応援	国内外 若者等の 金融サービス利用者	1,000万人以上	445万人	476万人	+31万人	48%	カード発行 (39歳以下) 368万人 (+13) Room ID利用者 82万人 (+10)
		共創パートナーを 通じた応援投資	世界20か国以上	2か国	2か国	0か国	10%	

5-3 インパクトKPI③ 共創のエコシステムをつくる (1)

テーマ	取り組み	2030年KPI	23.3 累計	24.3 累計	増減	進捗率 (2030年比)	(摘要)
共創の エコシ ステム	共創の場づくり	共創の場の数	500回以上	31回	72回	+41回	14%
		共創の場を 創出する企業	350社以上	50社	81社	+31社	23%
		共創のエコシステム への参画者	1万人以上	1,016人	2,000人	+984人	20%

5-3 インパクトKPI③ 共創のエコシステムをつくる (2)

テーマ		取り組み	2030年KPI	23.3 累計	24.3 累計	増減	進捗率 (2030年比)	(摘要)
共創の エコシ ステム	働き方と組織の イノベーション	エンゲージメントが 高い社員の割合	75%	66%	65%	△1%	87%	
		フローに入りやすい 状態にある社員比率	60%	40%	42%	+2%	70%	
		自分の「好き」を 仕事に活かしている 社員比率	75%	—	—	—	—	24年6月 ストレスチェック 新設
	ビジネスを 通じた 社会実験	社会実験数	30件	3件	4件	+1件	13%	
		イノベーション 創出数	20件	3件	3件	0件	15%	

5-4 インパクト測定・マネジメントの体制

目的

インパクトの進捗状況をKPIと財務価値から確認し、経営判断に活用

IMM（インパクトマネジメント）実施体制

インパクト戦略・管理

取締役会

報告・提案

指示

諮問委員会

サステナビリティ委員会

インパクトの実装

事業会社

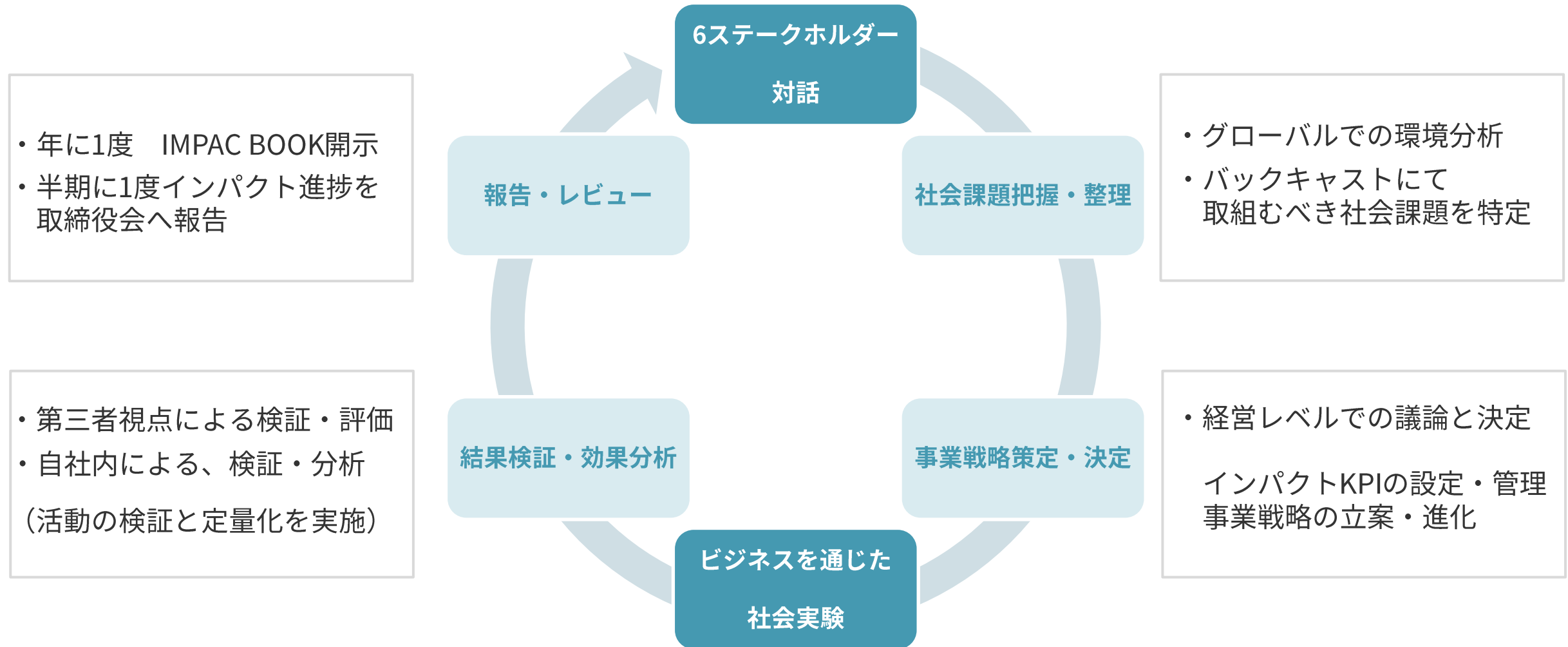
中期経営計画

※各社中期経営計画の進捗を年2回経営に報告

連携

5-5 インパクト測定・マネジメントのサイクル

- ・ 実験と対話を通じ、インパクトの特定および、改善のループを実装



5-6 23年度の実施内容

・年間通じた経営テーマとしてインパクトを推進

定款変更 インパクトブック発行

23年4月

サステナビリティ委員会

・定款変更への議論

5月

取締役会

・定款決議・インパクト報告

6月

サステナビリティ委員会

・インパクトブック確認

9月

委員会・社内対話会

・ステークホルダー対話共有

10月

各部中計進捗確認会

・事業インパクト進捗報告

11月

中間決算・IR

・インパクト実現にむけた
フィンテック戦略

12月

サステナビリティ委員会

・ESG評価・サステナ戦略

24年1月

グループ各社中計進捗確認会

・各社インパクト進捗報告

2月

インパクトブックオフ会

・事業とインパクト両立

3月上

サステナビリティ委員会

・インパクトの精緻化項目

3月中

取締役合宿

・23年度インパクト進捗

3月下

Marui Dialogue For
The Future

・将来世代対話